

5文字

あうんにじ	阿吽二字 (最初と最後)
あこうのさ	阿衡之佐 (名脇役)
いいせいい	以夷制夷 (戦いの極意)
いきじじょ	意気自如 (くじけないさ、平気だよ)
いきほうか	以杞包瓜 (三顧の礼のごとし)
いしけんご	意志堅固 (こうでなけりゃ大成しない)
いひんのき	渭浜之器 (末は博士か大臣か)
かしのへき	和氏之璧 (お宝！お宝！)
かじきとう	加持祈祷 (神頼み)
きかかきよ	奇貨可居 (チャンスを待つ)
きこうくほ	規行矩歩 (融通の利かない石頭)
きちきさく	機知奇策 (柔軟な脳ミソなればこそ)
くぶくりん	九分九厘 (99パーセント)
ごかあもう	呉下阿蒙 (学ばざればすなわち進歩なし)
さこうべん	左顧右眄 (周りばかりが気になって)
しりしよく	私利私欲 (困ったやつだ)
じがじさん	自画自賛 (自分を褒めてやりたい)
たいだいび	頹墮委靡 (歳をとってもこうはなりたくない)
たじのとき	多事之秋 (今の日本。秋の字をとくと読むらしい)
としくほう	兔死狗烹 (お役ごめんでも、大事にしてよ)
むきえんき	無期延期 (期限を決めないだけで、永久にではない)
むにむさん	無二無三 (ただ一つ。わき目もふらず一心不乱)
むりむたい	無理無体 (相手のことを見ていないから困る)
もじきなか	文字寸半 (一文銭の半分じゃ、そりゃわずかだ)

7文字

いざいげんがい	意在言外 (行間を読み取ってほしい)
いざんとうかい	移山倒海 (山をも動かす大工事)
いっしそうでん	一子相伝 (その子が早世したらどうなるの)
いふうどうどう	威風堂堂 (威厳があって堂々としている)
うごうのしゅう	烏合之衆 (カラスのほうがましかも)
うんえんかがん	雲煙過眼 (悟りの境地か)
かいけいのはじ	会稽之恥 (悔しくて、口惜しくて)
かいじゃきせい	改邪帰正 (二度と邪になっちゃだめだよ)
かざんたいれい	河山帶礪 (未来永劫の誓い)
かつぜんたいご	豁然大悟 (お釈迦様がこうだったのかなあ)
かっかげきはつ	活火激発 (マグマ噴火の如し)
かっかつじざい	闊達自在 (狭量な私にはなれないこと)
かないろうぜき	家内狼藉 (一人暮らしは心配)
かんぜんぜつご	冠前絶後 (不世出、最高！！)
きそくえんえん	氣息奄奄 (もうだめだ)
きよあんせいび	举案齐眉 (我が家もこうありたい)
きょうだいでし	兄弟弟子 (師は親だ)
きよししんたい	举止进退 (立ち居振る舞い、身の処し方)
くしんさんたん	苦心惨憺 (工夫を伴う苦労)
しついたいぜん	失意泰然 (顔に現さないところが偉い)
しんまんいそく	心滿意足 (心が満ち足りて、大いに満足)
じりきこうせい	自力更生 (毛沢東も言った)
ちそくふじよく	知足不辱 (自己分析のススメ)
ちょうさんぼし	朝三暮四 (だまされちゃだめだよ)
ついぜんくよう	追善供養 (供養するのは故人の善いところ)
となんほうよく	凶南鵬翼 (夢は大きく)
びじんはくめい	美人薄命 (神は二物を与えずということか)
ほういびしょく	飽衣美食 (メタボになりそうだ)
もうたんむけい	妄誕無稽 (真っ赤なうそ)

※リスト外： びじれいく 美辞麗句 (美しいばかりで、中身がない)